

# シンポジウム「海とともに生きる志摩市」

「稼げる!」「学べる!」「遊べる!」新しい里海を目指して

志摩市では、平成23年度から始まる第一次志摩市総合計画の後期計画において「新しい里海創生によるまちづくり」に重点的に取り組むこととしています。では、「新しい里海」とは、どのようなものなのでしょうか。また、新しい里海では、どのように「稼げる」「学べる」「遊べる」のでしょうか。みなさんと一緒に、これからの志摩市づくりについて考えてみたいと思います。

日 時：平成23年2月20日（日） 午後1時～4時30分

場 所：志摩市阿児町神明 1074-14 阿児アリーナ・ベイホール

主 催：志摩市、海洋政策研究財団、三重県水産研究所

後 援：環境省、科学技術振興機構

12:30 開 場

13:00 開会挨拶

志摩市長 大 口 秀 和  
海洋政策研究財団常務理事 寺 島 紘 士

13:10 シンポジウム趣旨説明

志摩市里海創生プロジェクト副リーダー 松 本 和 幸

## 13:15 第1部 基調講演 海の自然環境を守るために

第1部では、新しい里海の創生の概念と、その創生に向けた取り組みについて報告します。

### 「稼げる、学べる、遊べる —新しい里海へ— 」

志摩市里海創生プロジェクトリーダー 浜 口 邦 夫

13:30 「英虞湾の健康診断」英虞湾の健康状態と処方箋

海の健康診断委員会委員 国 分 秀 樹

14:00 「英虞湾の干潟再生」生き物がつなぐ人と海

三重県水産研究所 山 田 浩 且

14:30 「英虞湾の生き物たち」志摩市に残された貴重な生き物たち

三重大学産学官連携研究員 木 村 昭 一

15:00 . . . . . 休 憩 . . . . .

## 15:15 第2部 志摩市への提言「海の恵みを持続的に利用するために」

第2部では、基調講演を行った方々から、新しい里海の創生に向けた志摩市の取り組みへのアドバイスを受けながら、今後どのように取り組んでいくのか考えたいと思います。

コーディネーター 伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会事務局長 伊藤 芳 正  
提言者 基調講演者のみなさん：国分 秀 樹・山田 浩 且・木村 昭 一

16:30 閉会

16:45 交流会（19:00まで）参加費500円（参加を希望される方は受付時に徴収します。）